

保護者様

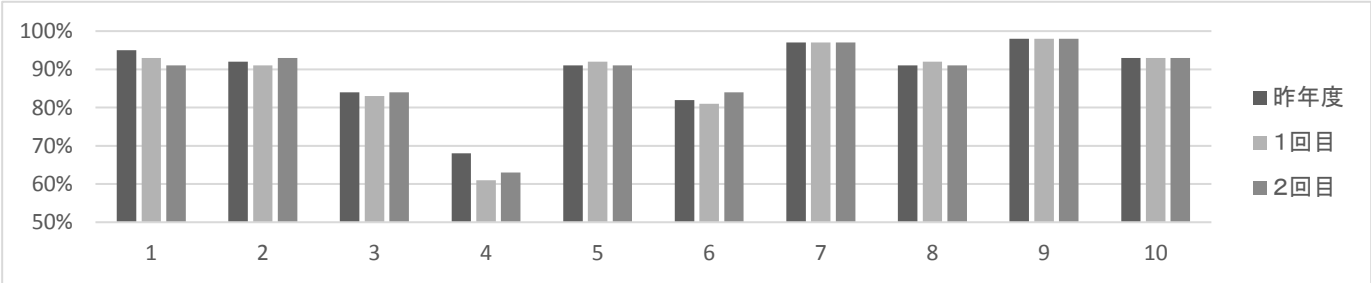
富士市立富士中央小学校
校長 市川 清美

令和元年度 第2回「学校評価」集計結果の報告

寒冷の候、保護者の皆様には日頃より本校の教育に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、冬休み前に8月から12月までのお子さんの様子や家庭における保護者の取組、富士中央小学校の教育活動等を振り返り、学校評価をしていただきましたが、集計が完了しましたので、子どもたちの自己評価と合わせて報告させていただきます。今回は、昨年度後期と7月に行った第1回との比較をしながら成果と課題を明らかにしました。この結果を、今後の教育活動に生かしていきます。

1 保護者からの評価（肯定回答の割合）



※1回目より、2%以上↑が○、4%以上↓が△。

項目	昨年度	1回目	2回目	1回目比
1	95%	93%	91%	
2	92%	91%	93%	○
3	84%	83%	84%	
4	68%	61%	63%	○
5	91%	92%	91%	
6	82%	81%	84%	○
7	97%	97%	97%	
8	91%	92%	91%	
9	98%	98%	98%	
10	93%	93%	93%	

【成果と課題】

今回も、10項目中7項目が90%以上、2項目が80%以上でした。前期に引き続き肯定的な回答が多く、御家庭の継続的な支援と見守りに感謝いたします。

前期に課題として挙げた「挨拶」と「お手伝い」ですが、上昇傾向が見られました。前期に取り上げました「中央小お手伝い大作戦」でもお伝えしましたように、「お手伝い」は「自分から進んで人のために動ける子」につながります。また、周りの人からの「ありがとう」の一言で自己肯定感も高まり、今度は子どもたちが「ありがとう」を自然に使えるようになります。引き続き取組をお願いいたします。

「挨拶」ですが、保護者の皆様の回答も児童の回答もわずかに上昇が見られました。学校では、児童会活動で挨拶運動を行い、子どもたち同士の挨拶は広がってきています。子どもたちは挨拶を自分から進んで行うことの気持ちよさや挨拶が返ってきたときのうれしさを感じてきているようです。次は地域で進んで行えるように引き続き取り組んでいきます。

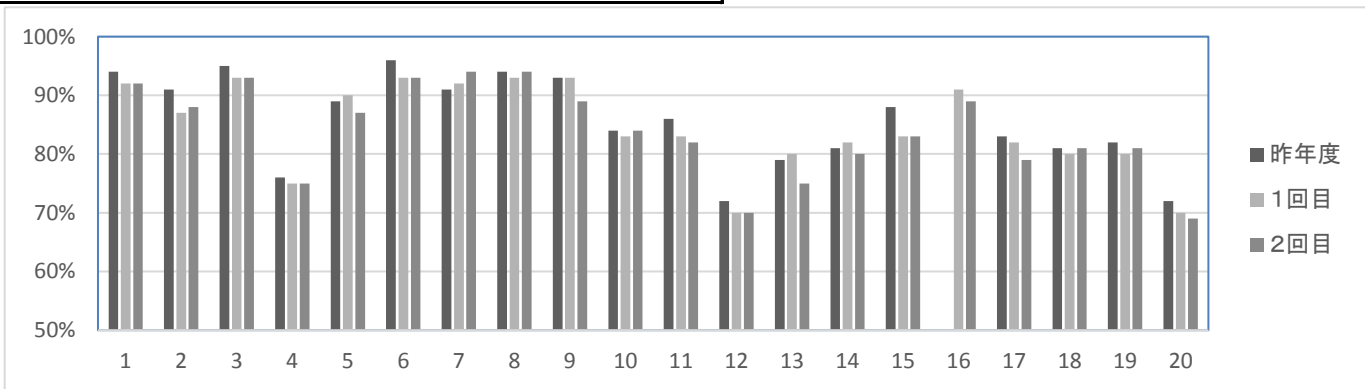
(右写真は朝の挨拶運動の様子)



学校と家庭との強い結び付きを目指し、『困った時に、学校の先生方に気軽に相談できると答える保護者95%以上』とグランドデザインに掲げました。昨年度に続き93%と高い値ですが、目標達成まであとわずかです。

多様な個性を持った子どもたちと、教育を取り巻く加速度的な変化の中で、一つの正解を見出すことが困難になっています。そんな令和の時代を迎えて、保護者の皆様との相談体制を強化し、家庭・地域・学校が手を携えて子どもたちが安心して学ぶことができる学校を築いてまいりたいと思います。

2 子どもの自己評価（肯定回答の割合）



※1回目より2%以上↑が○、4%以上↓が△。太字は今年度変更になった質問内容。

Item No.	Item Description	Last Year (%)	1st Survey (%)	2nd Survey (%)	1st Survey Ratio	
1	学校生活は楽しい。	94%	→	92%	→	92%
2	授業はよく分かる。	91%	→	87%	→	88%
3	先生や友達の話をしっかり聞ける。	95%	→	93%	→	93%
4	先生や友達に自分の思ったことが伝えられる。	76%	→	75%	→	75%
5	自分の考えや学習したことがノートに書ける。	89%	→	90%	→	87%
6	いっしょに遊ぶ友達がいる。	96%	→	93%	→	93%
7	自分のことを大切にしている。	91%	→	92%	→	94%
8	友達に「ありがとう」等、あたたかい言葉をかえす。	94%	→	93%	→	94%
9	友達を「くん、さん」付けで呼んでいる。	93%	→	93%	→	89%
10	「だいじあいさつ」を意識して、相手に自分から進んであいさつできる。	84%	→	83%	→	84%
11	学年のめやすの時間まで家で勉強する。	86%	→	83%	→	82%
12	家に帰ってから宿題以外の勉強をしている。	72%	→	70%	→	70%
13	学校や家で読書は毎日している。	79%	→	80%	→	75%
14	運動をすることが好き。	81%	→	82%	→	80%
15	「2分前行動、1分前着席」ができています。	88%	→	83%	→	83%
16	登下校の交通の仕方や学校内の廊下の歩行などのルールを守っている。			91%	→	89%
17	忘れ物をしていない。	83%	→	82%	→	79%
18	靴箱や机の中・ロッカーの整理、整頓ができています。	81%	→	80%	→	81%
19	「だいじ掃除」を意識して黙って掃除している。	82%	→	80%	→	81%
20	困った時に、先生方に相談する。	72%	→	70%	→	69%

【成果と課題】

今回も、20項目中5項目において肯定的な回答が90%以上、10項目が80%以上、4項目が70%以上と、ほとんどの項目が高い値でした。

年度当初にグランドデザインにて重点目標の「かしこく・やさしく・たくましく」につながる項目として、「授業がよく分かる92%」「学校が楽しい95%」「運動が好き85%」と数値目標を設定しました。どの項目もあともう少しです。引き続き来年度の課題としていきたいと思いません。

前年度や1回目と比べて4%以上下がった項目がいくつかありました。そのうち、「読書を毎日する」「2分前行動、1分前着席ができる」「忘れ物をしない」「学年のめやすの時間まで家で勉強する」に関する課題として、見通しを持って自分で判断して生活するという力の不足が考えられます。今自分がすべきことは何か、自分にとって必要なことは何かを考えながら活動や行動をする力を育てていきたいと思いません。

学校では本年度2月より子どもたちが先の見通しができるように1週間分の予定を配布することに致しました。また、来年度は発達段階に応じて週1回程度、チャレンジ学習の日を設けることも検討しています。服装に関しましても体育の時間の体操服以外は、TPOに合わせて自分で服装を考えて過ごすようにしていきます。

来年度からの新しい学習指導要領の下、未来を生き抜く子どもたちが、どんな状況でも対応できる、自分を伸ばすための目標を自分で立て楽しみながら取り組む力を伸ばしていきたいと思いません。また、私たち教職員も真に必要な活動を精選し、子どもたちが活動に意欲的に取り組めるように支援していきます。

今後も引き続き、子どもたちにとってより良い教育環境が築けますようにお力添えをよろしくお願いたします。

学校では「くん、さん」付けを推奨していますが、一部の教員の中で呼び捨てが見られました。徹底できず、申し訳ありませんでした。今後一層お互いを尊重していくために、教員も子どもも「くん、さん」付けを進めていきます。